

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

(国見キャンパス2号館)

企画展「芹沢銈介コレクション インドネシア 島々の^{かすり}絣」
2017年10月3日(火)～2018年2月1日(木)

当館が所蔵する芹沢銈介コレクションのうち、絣（かすり）技法を用いたインドネシアの染織品を紹介します。糸を染めてから織り上げる絣の織物は、かつてインドネシア全域にわたって作られていました。技法には「経絣（たてがすり）」「緯絣（よこがすり）」「経緯絣（たてよこがすり）」の3種類があり、それぞれに独特の味わいがあります。丹念に織られた絣の模様や色彩は宗教文化と密接にかかわっており、儀礼・祭礼などの重要な役割を担う必要不可欠なものだったようです。今では、絣の技法を受け継ぐ地域も少なくなり、その伝統も失われつつあります。今回の展示では、スマトラ島、バリ島、スンバ島、チモール島、スラウェシ島など、各島に伝わっていた絣を約50点紹介いたします。



スラウェシ島 鉤文儀式用布

【イベント】

◆ギャラリートーク

12月16日(土) 11:00～

当館学芸員による展示解説を開催します
※自由参加

【開館時間】 10:00～16:30

(入館は16:00まで)

【入館料】 学生証の提示にて無料

【休館日】 日曜・祝日、12/23～2018.1/9、1/12～14

【問い合わせ】 TEL 022-717-3318

